

2025 年 5 月 13 日

GX に貢献する当社技術を紹介 人とくるまのテクノロジー展 2025 YOKOHAMA/NAGOYA

トヨタ車体株式会社（愛知県刈谷市、代表取締役・社長：松尾 勝博）は人とくるまのテクノロジー展 2025YOKOHAMA/NAGOYA に出展します。

ブースコンセプトは、『More Tech, For Future：広げる技術で、豊かな未来へ』。スギの間伐材を配合した樹脂素材「TABWD®」と超小型 BEV「COMS」を中心に、GX（Green Transformation）に貢献する当社技術の広がりを展示します。



ブースイメージ

1. 展示内容

- ① 地産地消コムス「もくまる」：ご当地の間伐材を配合した TABWD を、超小型 BEV「COMS」の車体や内装部品に使用した車両。森を健全な状態に保つために伐採された間伐材を有効に活用することで豊かな森づくりに貢献します。静岡県、高知県高岡郡梶原町、鹿児島県霧島市で利用されています。
- ② WAKAMARU：カラフルな TABWD を利用した COMS。TABWD は着色顔料を用いてお客様のお好みのカラーに仕上げることができます。
- ③ TABWD ブロック COMS：TABWD でつくったブロックで組み立てた実物大 COMS の模型。ブロックを組み合わせで多様な造形物を作成できます。

- ④ GX CONCEPT：当社の素材・水素・電子技術や取り組みを1台に盛り込んだ車両。
- ・アップサイクル:クルマの製造過程で出た廃材をリサイクルし、ボデーに利用しています。
 - ・燃料電池セパレーター：従来の金属材料と比較し、軽量化を期待できるカーボン樹脂複合材を使った燃料電池セパレーターと高生産性技術を紹介します。
 - ・スマホメーター：車両と連携させ、タイヤ空気圧や水素残量などの車両情報を確認できるメーターを表現しました。
- ⑤ TABWD 製品：自動車部品から始まった TABWD の用途の拡がりを紹介。
自動車部品、生活用品、建築部材

2. ブース位置

- ・YOKOHAMA（5月21日～23日） パシフィコ横浜ノース会場 小間番号：N20
- ・NAGOYA（7月16日～18日） Aichi Sky Expo 小間番号：372
- ・オンライン出展 STAGE1（5月14日～6月4日）
- ・オンライン出展 STAGE2（7月9日～7月30日）

【TABWD】<https://www.toyota-body.co.jp/auto/tabwd>

【COMS】<https://www.toyota-shouyousya.com/coms/>

【関連リリース】

[植物材料「TABWD®」を使用したコスメティクスブランドを luv と立ち上げ](#)

[高知県の森林環境保全に TABWD®が貢献](#)

[TABWD®がオフィスファニチャーに初採用](#)

[TABWD®の技術をベースにした新素材が隈研吾氏デザインの食器に採用](#)

世界のくらしに 笑顔届けたい

